

算数です

学習の進め方

- ① ノートと教科書を活用していきます。
- ② お家の人など相談できる人がいる場合は、一緒に考えたり、教えてもらったりしましょう。
- ③ 誰かに相談してもわからない問題はとりあえずとばしてください。学校で先生と考えましょう。
- ④ コンパスや分度器が学校にあって図形がかけない人は、できるところだけやっておきましょう。

第6学年 算数 No.1

6年 算数「つり合いのとれた図形を調べよう」①

用意するもの ・教科書 ・ノート ・筆記用具 ・三角定規

- 1 教科書9ページの図形が半分かくれた部分の形を、見えている部分から予想してかきましよう。①と②は見えている部分の形は同じだけど、かくれている部分は同じじゃないね。つり合い方がちがいます。①と②、③と④を参考にしながら⑥～⑩のかくれている部分を教科書にかいてみましょう。だいたい形がかけていればいいです(10ページ、14ページに形があります。)
- 2 りくさんは形の特ちょうに注目して、2つのなかまに分けました。ⒶとⒷはどんななかまですか。ノートに書きましよう。
- 3 線対称な図形について教科書のまとめを読んでノートにまとめましよう。(図をかいてもいいよ!)
- 4 279ページのⒶ～Ⓔの図形を切り取って(ミシン目になっているよ)、ぴったり重なるように二つ折りにましよう。
- 5 広げた折り目が対称の軸になります。Ⓐ～Ⓔの図形に対称の軸をかきましよう。
(切り取った図形は学校でも使うので、捨てずに保管しておいてください。)

「対称の線」じゃないよ!

これ大切! 用語

線対称な図形、対称の軸

6年 算数「つり合いのとれた図形を調べよう」②

用意するもの ・教科書 ・ノート ・筆記用具 ・三角定規 ・分度器

- 1 対応する辺、対応する角、対応する点についてノートにまとめましょう。(対応する辺とは・・・)
- 2 10ページの下にある線対称な図形の対応する辺、対応する点をすべてノートに書きましょう。
例) 対応する辺 辺ABと辺AF
対応する点 点Bと点F
- 3 対応する辺の長さに対応する角の大きさをはかって、等しくなっていることを確かめましょう。
- 4 11ページのまとめを読んで、ノートに書きましょう。

これ大切！用語 **対応する辺、対応する角、対応する点**

6年 算数「つり合いのとれた図形を調べよう」③

用意するもの ・教科書 ・ノート ・筆記用具 ・三角定規

- 1 11ページの①、②をやり、ノートに結果を書きましょう。
- 2 結果から分かった線対称な図形の特ちょうをノートに書きましょう。
→書けたら12ページの上にある「まとめ」と比べてみましょう。
(大切なのは教科書の言葉を丸暗記するのではなく、特ちょうのポイントを理解することです。)
- 3 木のマーク1 (①～④) をやりましょう。

おまけ問題

身の周りのもので線対称な図形になっているものを3つ以上見つけて、ノートに絵をかきましよう。絵は正確に線対称になっていなくていいです。(例：教科書の8ページにあるハンガー)

6年 算数「つり合いのとれた図形を調べよう」④

用意するもの ・教科書 ・ノート ・筆記用具 ・三角定規 ・分度器 ・コンパス

1 13 ページの①に直線アイが対称の軸になるように線対称な図形をかきましょう。

ポイント：それぞれの頂点に対応する頂点を見つけて点をうってから、直線で結ぶといいよ！

2 木のマーク3に線対称な図形をかきましょう。

ポイント：方眼のマスがないときは、どうすればかけるかな。11 ページのまとめがヒントです。
三角定規・分度器・コンパスの何を使ってもいいです。チャレンジしてみましょう。

3 ノートに対称の軸をかいてから、線対称な図形を3つ以上かきましょう。13 ページの例を参考にしてください。

6年 算数「つり合いのとれた図形を調べよう」⑤

用意するもの ・教科書 ・ノート ・筆記用具

1 279 ページの㉔～㉗の図形を切り取りましょう。

2 この5つの図形は線対称な図形のように半分に折ってもぴったり重なりません。でも、なにかをするともとの図形とぴったり重なります。どうすると重なるか実際に動かしてたしかめましょう。

3 14 ページの点対称な図形の説明を読んでノートにまとめましょう。(図をかいてもいいよ！)

これ大切！用語

点対称な図形、対称の中心

「対称の点」じゃないよ！

線対称な図形と同じように点対称な図形も、 180° 回転させたときに重なる辺、角、点を「**対応する辺**」「**対応する角**」「**対応する点**」といいます。15 ページ上にある点対称な図形を見ながら、対応する辺と対応する点をすべてノートに書きましょう。

例 対応する辺 辺 AB と辺 DE

対応する点 点 A と点 D

これで今週の算数家庭学習は終了です。よく頑張りました。えらい！